

MIS004-P06

会場:コンベンションホール

時間: 5月27日17:15-18:45

季節変動外力を伴う準地衡流海洋ダブルジャイヤにおける引き込み現象と間欠性

Entrainment and intermittency in a Q-G oceanic double gyre under seasonal external forcing

下川 信也^{1*}, 松浦知徳²

Shinya Shimokawa^{1*}, Tomonori Matsuura²

¹防災科学技術研究所, ²富山大学

¹NIED, ²Toyama University

海洋ダブルジャイヤにおける季節的に変化する外力に対する非線形的な振動を1.5層準地衡流モデルとエネルギー平衡モデルを使って調べた。数値実験において、変化するパラメータは、季節変動外力の振幅のみである。レイノルズ数は、周期的な慣性サブジャイヤの切離が起きる39に固定した。外力の振幅が増加するにつれて、非線形系にしばしば観測される（外力の周期の2倍の周期への）引き込み現象と（on-off型の）間欠性が現れた。それらの現象は、黒潮とその続流域のような亜熱帯循環の強流域における（年周期から10年周期の）変動の生成メカニズムと特性に関係していると考えられる。

キーワード:非線形,引き込み,間欠性,準地衡流,海洋大循環,黒潮

Keywords: non-linear, entrainment, intermittency, quasi-geostrophic, oceanic general circulation, Kuroshio